

令和4年度寄附講座事業成果報告書

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 実践地域診療・医科学分野)

1 概要

本寄附講座は、2015年11月-2020年3月までJA 徳島厚生連阿南医療センターにおいて、地域医療支援活動していた寄附講座「糖尿病・代謝疾患治療医学分野」を基盤として、発展改組の形をとって2020年4月1日に実践地域診療・医科学分野として発足しました。現在、支援診療科目とスタッフを拡充し、糖尿病などの生活習慣病・循環器疾患・血液疾患・消化器内科・外科疾患・乳腺および甲状腺疾患・放射線等画像診断に関して、阿南医療センターでの外来診療や病棟診療などの包括的な総合診療支援業務を実施しています。また同センター内に開設された阿南地域医療教育センターを拠点として、徳島大学の実習医学生・研修医および専攻医の効果的なトレーニングを実施し、将来の地域医療を担う若手医師育成や、臨床研究の推進を活動目標としています(下図)。



構成員は、特任教授 4 名(糖尿病・内分泌代謝内科学:栗飯原賢一、循環器・不整脈学:添木武、消化器外科学:吉川幸造、放射線医学:新家崇義)、特任准教授 4 名(糖尿病・内分泌代謝内科学:湯浅智之、同:乙田敏城、血液

内科学:中村信元、消化器内科学:河野豊)、特任助教 1 名(胸部内分泌腫瘍外科学:坂本晋一)、技術補佐員 2 名(上元良子、関根明子)で活動しており、具体的な本講座の主要業務としては以下の 5 つの点であります。

- ① 包括的な地域医療に必要な人材を育成するための研修方法の開発
- ② 限られた医療人材による効率的な地域医療のあり方に関する研究
- ③ 地域住民の生活習慣病やそれに関連する循環器疾患の発症進展予防のための臨床基盤研究
- ④ 地域での消化器疾患・血液疾患・内分泌腫瘍および各種癌患者の診断・治療技術向上のための研究
- ⑤ 救急を含む急性期医療における地域動向解析と適切な診療技術や診療システムの開発

2 教育面

(1) 卒前教育

徳島大学医学部医学科の学生に対して、各診療科における PBL チュートリアルコースの正副責任者として、コース運営にあたっています。また、クリニカル・クラークシップにおいては、徳島大学病院の外来・病棟実習で指導を行っています。地域医療学実習としては、対面実習期間においては 1 班 3 名ずつの受け入れを行い、リハビリ病棟での実習・訪問看護同行を行なって来ましたが、しかしながら新型コロナウイルス感染症の拡がりを受けて、今年度は、動画視聴によるバーチャル実習と、レポート提出による評価を行ないました。また、徳島大学病院でのクリニカルクラークシップ終了後の、指定学外実習、および選択実習についても医学科学生を受け入れ、診療グループの一員として内科および外科領域の実習（医学部生に対して、手術に実際に参加してもらい皮膚縫合などを行ってもらっています）や症例報告書の発表指導および早朝のミニレクチャーを実施しています。

(2) 卒後教育

徳島大学病院卒後臨床研修センターおよび徳島大学大学院医歯薬学研究部 血液・内分泌代謝内科学教室、消化器内科学教室、循環器内科学教室、胸部・内分泌・腫瘍外科学教室、消化器移植外科学教室、放射線医学教室と連携し、初期研修医の教育や臨床指導を大学病院および阿南医療センターにおいて実施しています。さらに毎週水曜日に阿南地域医療教育センターにおいて寄附講座スタッフと阿南医療センター若手医師で抄読会や症例検討会を実施しており、英語論文作成指導も個々に行なっています。

3 研究面

本講座では、徳島大学病院と阿南医療センターの診療を通じて、基礎および臨床面での各診療領域での病態解明と治療の開発研究を行うことを大きな使命としています。研究テーマとしては以下のものが進行中であり、研究論文発表も行いました。

〈糖尿病・内分泌代謝内科学分野〉

(1) モデル動物及び臨床バイオマーカーの解析と糖尿病・代謝疾患病態および関連合併症の発症機序解明

遺伝子改変動物を用いて、代謝・循環改善薬の介入による代謝変化や動脈硬化症の予防効果の検証や病態解明を行う他、受診患者さんの臨床サンプルや臨床データを解析することで、効果的な治療法の開発を目指しています。

① インスリン抵抗性関連疾患群におけるインスリン受容体切断の意義

インスリン作用が阻害されるインスリン抵抗性は、臨床医学的に糖尿病の病態を担う重要な要素であることが広く認められています。さらに、糖尿病との関連が深い疾患においてもインスリン抵抗性がそれぞれの病態に関わるとされていますが、その基盤となる共通の分子機構は見出されていません。これまで我々は独自の視点で新たなインスリン抵抗性メカニズムの同定とバイオマーカーとしての可溶性インスリン受容体の意義について検討してきており、糖尿病や妊娠中に認めるインスリン抵抗性に共通する分子基盤であることを見いだしてきました (Yuasa et al. BMJ Open Diabetes Res Care. 2021 Dec;9(2):e002467.)。現在、この分子機構が癌やアルツハイマー病・肥満・肝疾患といったインスリン抵抗性関連疾患群に広く関わっている可能性を検証しています。

② 糖尿病患者の非アルコール性脂肪肝疾患におけるヘパリンコファクターⅡ(HCⅡ)の意義

近年、非アルコール性脂肪肝疾患(NAFLD)の病態が注目されており、肝硬変や肝臓癌への進行が大きな問題になっており、NAFLD の罹病率は特に糖尿病患者で高率であることから、その進展や防御に関わる因子の解析は、重要な臨床課題となっています。我々は、動脈硬化抑制効果やインスリン抵抗性抑制効果を有する HCⅡ が、糖尿病患者における NAFLD の進展予防に寄与するという仮説を立て、305 例の患者を対象に検証し、英語論文として誌上発表致しました (Hara et al. J Atheroscler Thromb 2022 in press)。

③ 慢性腎臓病と自然免疫の関係

(基礎) 慢性腎臓病の発症要因となる腎組織における自然炎症反応の亢進には、自然免疫を担当するミエロイド系細胞のオートファジー障害が関与するとの仮説に則り、ミエロイド系細胞特異的にオートファジー機能異常を来す遺伝子改変マウスでの解析を進めています。当該マウスに脂肪酸結合アルブミンを投与する尿細管障害モデルを解析し、自然免疫担当細胞におけるオートファジーは、脂肪酸負荷による尿細管障害を和らげる役割を果たしていることを見出しています。現在、オートファジーによる炎症性タンパク質の分泌制御機構を解析し、論文投稿の準備中です。

(臨床) SGLT2 阻害薬の大規模臨床試験の結果では、糖尿病性腎臓病(DKD)症例の蛋白尿減少効果が認められており、レニン・アンジオテンシン系阻害薬治療下でも、SGLT2 阻害薬が蛋白尿を減少させる可能性が示されています。SGLT2 阻害薬が抗炎症効果を発揮し蛋白尿減少効果をもたらすことを見出しており、その結果を、論文投稿中です。現在は、DKD 症例の血中・尿中 galectin-3 濃度を測定し、DKD において galectin-3 が演じる役割を解析しています。

(2) 生活習慣病患者における早期動脈硬化病変の検出と治療介入の効果検証

受診患者さんの早期動脈硬化症の病態検出目的と心血管合併症発症や予後予測の強力なエビデンスを有する血管内皮機能検査(FMD)の積極的な導入を行い、FMD の正常化を目指した病態解析や治療法の開発を目指しています。我々は、セミオートマチックの FMD 測定装置を阿南医療センターと徳島大学病院に導入しており、血管内皮機能の改善や悪化に関与する臨床指標の解析を行っており、FMD 検査の結果を患者さん個々の診療にフィードバックすることで、生活習慣は正に活用しています。また FMD による腎機能予後予測に関する検討を行い、英語論文として誌上発表しました (Masuda et al. J Atheroscler Thromb 2023 in press)。

(3) 体組成解析を用いた骨格筋代謝および機能異常症における病態解析

高齢化社会において、フレイルは大きな臨床課題となっています。そこで主として糖尿病患者を対象に、骨格筋代謝および機能異常症としてのサルコペニア・プレサルコペニア・ダイナペニアに関わる臨床指標の解析のために、InBody S10®による生体電気インピーダンス法(BIA: Bioelectrical Impedance Analysis)を用いた体組成解析やレポートを用いた患者指導を行なっています。今回 BIA で測定した位相角と体外細胞水分比が糖尿病患者における Hgb および Hct に独立して相関することを見出し、英語論文として誌上発表しました (Hori et al. Heliyon 2023 in press)。

＜血液内科学分野＞

(1) 各種疾患における口腔内免疫・細菌叢と各種臨床指標の相関に関する検討

近年、常在細菌叢と各種疾患との関連が注目されている。口腔内には多数の常在菌が生息していると同時に、唾液が消化液として分泌されるものの抗菌物質を多数含んでいることが知られています。このような常在細菌叢や唾液中の抗菌物質と、各種疾患または病態との関連はほとんど知られていません。本研究では、当院で診療中の患者において唾液を採取し、各種臨床指標やその経過に如何に影響を与えるのかを検証しています。

(2) 造血器疾患における病態関連因子およびバイオマーカーの探索

造血器腫瘍において、化学療法その他の再発例や初回治療療法抵抗例などは依然予後不良であるため、病態に関連する因子の抽出は喫緊の課題です。また非腫瘍性疾患も多く存在し、ステロイドなどの免疫抑制療法が試みられますが、治療反応は個体差が大きく、事前に予測が可能なバイオマーカーの同定も求められています。造血器疾患の患者の検体を収集し、徳島大学血液内科の検体と併せて、新規の病態関連因子や治療の反応性予測因子、および予後因子を見いだす検討を行っています。

(3) 新型コロナワクチンの有効性・安全性の検討

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、人々の生命や生活、経済を脅かしている。抜本的解決策のひとつとして、ワクチン接種が世界中で開始されたが、臨床応用された世界初の mRNA ワクチンであり、その有効性、安全性は十分には知られていません。新型コロナウイルスに対する抗体および製剤に含まれるポリエチレングリコールに対する抗体やその持続期間、また COVID-19 感染予防効果、ワクチンの副反応について検討中です。

＜循環器内科学分野＞

臨床医として強い問題意識を持ち、ヒトでの臨床研究を推し進め、臨床での問題点を基礎研究により理論的に説明していくという姿勢で、不整脈を中心とした循環器領域の基礎。臨床研究を行っています。

(1) 慢性炎症としての心房細動の病態解明と治療法開発

複数の凝固因子(プロテアーゼ)が血栓形成のみならず、さまざまな細胞に発現するプロテアーゼ活性化受容体(PAR)を介して、炎症反応にも関与することが知られています。なかでも PAR-2 は主に Xa 因子(FXa)によって活性化されることが報告されています。我々は、FXa-PAR2 経路が心房細動発症に寄与していることを PAR2 欠損マウスを用いて生理学的・生化学的に証明しました。さらに、PAR-2 のリガンドである経口 Xa 阻害薬が抗炎症作用を介して心房細動発症を抑制しうることを自然高血圧ラット用いて証明しました(論文掲載予定)。また、近年、動脈硬化などの基盤として慢性炎症が関与していることが知られており、なかでも病原体センサーとしての Toll-like 受容体(TLR)の関与が示唆されています。心房細動の基盤としても慢性炎症が関わっているとされていますが、TLR の関与などその詳細は不明のままです。そこで、我々は TLR9 欠損マウスを用いた基礎的アプロー

チ、心房細動アブレーション症例のサンプルを用いた臨床的アプローチの両面により、TLR9 シグナルによる心臓リモデリングと心房細動発生メカニズムの解明を進めています(研究成果の一部は学会・論文として発表)。

(2) 心房細動発症の新たな予測因子の検討

心房細動は頻度の高い不整脈でありその予防対策が肝要でありながら、簡便で有用性の高い予測因子はありません。我々は、臨床背景、ホルター心電図指標、心エコー指標を総合的に評価した複合スコアにより心房細動発症の予測が可能かを検討しています。現在までの検討では、年齢、上室性期外収縮1日総数、最大RR間隔、左房径が独立して心房細動発症のリスクを高めることが判明し、これらの因子を点数化したスコアが高くなるにしたがって心房細動発症の発症率は高くなることを見出しました(論文にて発表)。さらに、12誘導心電図から右・背中側誘導を算出した導出18誘導心電図という新技術を用いれば、既存の12誘導心電図のP波より心房の状態を正確に推測できる可能性があるかと推察されますが、過去にそのような報告はありません。そこで、我々は導出18誘導心電図のP波と心房細動発症や左心房サイズとの関連を検証しています。

(3) 心房細動・心不全患者におけるサルコペニアと各種臨床指標の相関に関する検討

高齢者に見られる病的な筋肉量の低下はサルコペニアと称され、生理的予備能が低下するフレイルの状態につながるとともに、認知症や、心血管病、腎障害、貧血、免疫力低下などの疾患と密接な関係があることが明らかになってきました。しかしながら、サルコペニアと心房細動の発症・進展、認知症、心不全との関連については十分に解明されていません。そこで、心房細動、心不全にて診療中の患者における体組成測定を行うことで、サルコペニアの頻度の調査を行い、骨格筋量が各種臨床指標やその経過に如何に影響を与えるのかを検証しています。成果は国際学会でも発表し、現在英語論文の投稿準備中です。

<消化器内科学分野>

脂肪肝モデルマウスを用いた健康食品の治療効果検討

本邦では40歳代の2人に1人の男性は検診時に脂肪肝と診断されるが、この脂肪肝は生活習慣の改善以外に有効な治療薬はまだ存在しません。高脂肪食を給餌させたマウスに抗酸化ストレス作用のあるエゾウコギの根の抽出物を給餌すると、脂肪肝や線維化の改善効果を認めました。現在その詳細な機序解明を進めています。

<放射線医学分野>

(1) 画像診断ナショナルデータベース実現のための研究開発

日本医学放射線学会は、放射線医学が国民の健康と福祉の増進に寄与するためにICT(情報通信技術)化を推進し、ビッグデータや人工知能を活用した医療の構造改革を実施しています。その一つとして2016年より日本医用画像データベース(J-MID)が始動していますが、2021年からは徳島大学も北海道大学、愛媛大学とともに新生J-MIDに加わり、現在は全国の主要16医療施設の新体制で大規模画像診断データベースの構築を行っています。画像診断検査装置や検査オーダー、撮影、診断のそれぞれに応じた医療技術、医療安全、医療被ばく低減、医療の質の向上を目的とし、人工知能の開発や発展のための研究開発を目指しながら、現在画像データベースの構築を進めています。

(2) テクスチャ解析を用いた卵巣腫瘍や軟部腫瘍のMRI画像およびPET/CT画像の検証

卵巣腫瘍や軟部腫瘍の術前に良性・境界悪性・悪性など組織型の画像診断の精度には限界があり、新たな画像診断法の開発が望まれています。本研究では徳島大学病院産婦人科と整形外科と共同で、術前のMRIやPET/CTなどの画像診断において、画像の質感を数値化できるテクスチャ解析や新たな撮像法を用いること

で、卵巣腫瘍や軟部腫瘍の術前診断精度の向上が図れるかどうかを検証することを目指し、準備を進めています。

＜学会発表＞

国際学会

1	Tomoyo Hara, Mitsui Yukari, Masuda Shiho, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, <u>Toshiki Otoda, Tomoyuki Yuasa, Akio Kuroda, Itsuro Endo, Munehide Matsuhisa, Masahiro Abe and Ken-ichi Aihara</u> : Plasma heparin cofactor activity is inversely associated with the development NAFLD in patients with diabetes, American Diabetes Association 82nd Scientific Sessions, Jun. 2022.
2	Hiroki Yamagami, Yasui Saya, Hosoki Minae, Hori Taiki, Tomoyo Hara, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, <u>Shingen Nakamura, Toshiki Otoda, Tomoyuki Yuasa, Itsuro Endo, Masahiro Abe and Ken-ichi Aihara</u> : Skin autofluorescence is associated with tubular injury represented by urinary excretion of liver-type fatty acid-binding protein in patients with diabetes, American Diabetes Association 82nd Scientific Sessions, Jun. 2022.
3	Okushi Y, Kusunose K, Seno H, Takahashi T, Saijo Y, Ise T, Yamaguchi K, Yagi S, Yamada H, <u>Soeki T, Wakatsuki T, Sata M</u> : The Impact of Surveillance of Cancer Therapeutics-Related Cardiac Dysfunction by Periodic Echocardiography ASE 2022, Seattle, WA, 10~13 June 2022, Hybrid
4	<u>Takayoshi Shinya, Tomoki Matsushita, Ryota Mitsuhashi, Saya Matsuzaki, Hajime Onishi, Yuka Hiroshima, Yoichi Otomi, Michiko Kubo, Masafumi Harada</u> : Usefulness of F-18 FDG PET/CT imaging in Hepatic Lesions, 13th Congress of the World Federation of Nuclear Medicine and Biology, Sep. 2022.
5	Minae Hosoki, Hiroki Yamagami, Taiki Hori, Saya Yasui, Tomoyo Hara, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, <u>Shingen Nakamura, Toshiki Otoda, Tomoyuki Yuasa, Itsuro Endo, Masahiro Abe and Ken-ichi Aihara</u> : Pharmaceutical Influences on In-hospital Death in Patients with and Those without Diabetes at a Japanese General Hospital, The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, Oct. 2022.
6	Shiho Masuda, Tomoyo Hara, Hiroki Yamagami, Mitsui Yukari, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, <u>Toshiki Otoda, Tomoyuki Yuasa, Shingen Nakamura, Akio Kuroda, Itsuro Endo, Munehide Matsuhisa, Masahiro Abe and Ken-ichi Aihara</u> : Evaluation of Vascular Function for Prediction of Renal Prognosis in Japanese Patients with Lifestyle-Related Diseases, The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, Oct. 2022.
7	Akihiro Tani, <u>Takeshi Soeki, Yuji Ozaki, Ken-ichi Aihara and Masataka Sata</u> : Impact of Sarcopenia and Atrial Fibrillation on the Incidence of Heart Failure in Elderly Patients, The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, Oct. 2022.

国内学会

1	堀太貴, 中村信元, 谷彰浩, 細木美苗, 安井沙耶, 宮田好裕, 山上紘規, 答島章公, 栗飯原賢一, 滝下誠 : 血液疾患患者における新型コロナウイルスワクチン接種による抗体獲得能の検討 第119回日本内科学会総会, 2022年4月.
2	山上紘規, 中村信元, 谷彰浩, 細木美苗, 安井沙耶, 宮田好裕, 堀太貴, 答島章公, 栗飯原一, 滝下誠 : 自己免疫疾患における新型コロナワクチンによる抗体獲得能の検討 第119回日本内科学会総会, 2022年4月.
3	添木武、福田大受、佐田政隆:＜学会企画シンポジウム＞動脈硬化の炎症性バイオマーカーの探求 血管不全の生化学的診断指針の作成, 第7回 日本血管不全学会 2022年4月17日(日)大阪 ハイブリッド

4	ツェレンソノム ムンフツェツェゲ、八木秀介、伊勢孝之、福田大受、門田宗之、川端豊、楠瀬賢也、山口浩司、山田博胤、添木武、若槻哲三、佐田政隆:動脈硬化性疾患の高リスク患者において大動脈弁の石灰化と血清リポ蛋白との関連, 第 9 回 日本心血管脳卒中学会学術集会 2022 年 4 月 23 日(土)徳島 Web
5	音見暢一, 新家崇義, 大塚秀樹, 原田雅史: Frequency of FDG-avid supraclavicular lymph nodes and the number of FDG-avid lymph nodes on PET/CT after vaccination: COVID-19 vs. influenza, 第 81 回日本医学放射線学会総会, 2022 年 4 月.
6	新家崇義, 岡田直子, 松下知樹, 松崎紗弥, 松元友暉, 音見暢一, 久保典子, 大塚秀樹, 原田雅史: Review of Multimodality Imaging in Small Bowel Tumors: a review of old and new techniques, 第 81 回日本医学放射線学会総会, 2022 年 4 月.
7	吉川幸造, 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭:術前抗がん剤治療を行った進行胃癌に対する低侵襲手術の有用性, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
8	徳永卓哉, 齋藤裕, 杉本真樹, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子, 岩川陽介, 島田光生:経肛門アプローチを用いた腹腔鏡下側方郭清の手術手技と短期成績～Hologram によるシミュレーションの有用性～, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
9	西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 高須千絵, 和田佑馬, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭, 山下祥子:ロボット支援胃癌手術の短期・長期成績-ロボット vs 腹腔鏡:プロペンシティスコアマッチ解析-, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
10	良元俊昭, 吉川幸造, 中尾寿宏, 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 沖川昌平, 山下祥子, 岩川陽介, 島田光生:青色 LED の腫瘍関連マクロファージ(TAM)および大腸癌細胞に対する効果, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
11	沖川昌平, 柏原秀也, 島田光生, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子, 森根裕二:Duodenal-jejunal bypass の術後早期血糖抑制効果に関する検討, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
12	山下祥子, 西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 岩川陽介:直腸癌の放射線化学療法における肥満細胞の役割, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
13	武原悠花子, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 柏原秀也, 和田佑馬, 良元俊昭:腹腔鏡下スリーブ状胃切除における多職種介入術前減量プログラムの有用, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
14	柏原秀也, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭:直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術の有用性 - TaTME 併用腹腔鏡下直腸切除術との比較から-, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
15	中尾寿宏, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子, 岩川陽介:大腸癌における Immunoscore とフレイルの検討, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
16	和田佑馬, 西正暁, 陳術海, 森根裕二, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 高須千絵, 良元俊昭, 山下祥子, 岩川陽介, 島田光生:癌関連線維芽細胞の糖代謝を標的とした治療法の開発, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
17	松崎慶仁, 西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 高須千絵, 和田佑馬, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭:ALS 患者の胃癌2切除例, 第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022 年 4 月
18	門田宗之、楠瀬賢也、八木秀介、川端豊、西條良仁、松浦朋美、伊勢孝之、山口浩司、山田博胤、添木武、若槻哲三、佐田政隆:<若手研究者奨励賞(YIA)>慢性心不全におけるサクビトリル/バルサルタンの

	ナトリウム利尿ペプチドに対する急性反応の検討, 第 120 回日本循環器学会 中国・四国合同地方会 2022 年 5 月 28 日(土)~29 日(日)広島
19	高橋里加子、門田宗之、伊勢孝之、西條良仁、川端豊、松浦朋美、楠瀬賢也、山口浩司、八木秀介、山田博胤、 <u>添木武</u> 、若槻哲三、佐田政隆: 免疫抑制療法の導入により心機能が劇的に改善した巨細胞性心筋炎の一例, 第 120 回日本循環器学会 中国・四国合同地方会 2022 年 5 月 28 日(土)~29 日(日)広島
20	西正暁 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 高須千絵, 和田佑馬, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭: ロボット胃癌手術における工夫-Left handed LCS technique と Pincer approach for gastro-splenic ligament-, 第 76 回手術手技研究会 2022 年 5 月
21	<u>中村信元</u> , 堀太貴, 細木美苗, 安井沙耶, 山上紘規, 滝下誠, 答島章公, <u>栗飯原賢一</u> : 血液疾患, 自己免疫疾患における新型コロナワクチン接種後の抗体獲得能の検討, 第 96 回日本感染症学会総会, 2022 年 5 月.
22	<u>乙田敏城</u> , 湯浅智之, 関根明子, <u>上元良子</u> , 森博康, 原倫世, 田蒔基行, 玉置俊晃, 松久宗英, <u>栗飯原賢一</u> : SGLT2 阻害薬投与による蛋白尿減少および炎症抑制効果の検討, 第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2022 年 5 月.
23	山上紘規, 細木美苗, 堀太貴, 安井沙耶, <u>中村信元</u> , 谷口達哉, <u>乙田敏城</u> , 湯浅智之, <u>添木武</u> , <u>栗飯原賢一</u> : Skin Autofluorescence の糖尿病性腎臓病における臨床的意義の解析, 第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2022 年 5 月.
24	細木美苗, 山上紘規, 安井沙耶, 堀太貴, <u>中村信元</u> , <u>乙田敏城</u> , 湯浅智之, <u>栗飯原賢一</u> : 当院 10 年間に於ける死亡患者の年齢・死因および併存合併症における糖尿病と治療薬剤の影響, 第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会, 2022 年 5 月.
25	<u>中村信元</u> , 堀太貴, 中村昌史, 住谷龍平, 大浦雅博, 曾我部公子, 丸橋朋子, 高橋真美子, 藤井志朗, 三木浩和, 原田武志, <u>栗飯原賢一</u> , 安倍正博: 形質細胞異常症患者における SARS-CoV-2 に対する mRNA ワクチンの液性免疫応答の評価(Humoral response of the mRNA vaccine against SARS-CoV-2 in patients with plasma cell dyscrasia), International Journal of Myeloma, Vol.12, No.3, 199, 2022 年 5 月
26	<u>坂本晋一</u> , 河北直也, 鳥羽博明, 宮本直輝, 高嶋美佳, 川上行奎, 近藤和也, 滝沢宏光: ILD-GAP index を用いた間質性肺炎合併肺癌の治療戦略—予後因子に基づく層別化治療—, 第 39 回日本呼吸器外科学会学術集会 2022 年 5 月 20—21 日
27	<u>坂本晋一</u> , 河北直也, 鳥羽博明, 宮本直輝, 高嶋美佳, 川上行奎, 近藤和也, 滝沢宏光: Endobronchial Watanabe Spigot を用いて喀血を制御し得た 3 例, 第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2022 年 5 月 27—28 日
28	林昌晃、 <u>添木武</u> 、玉上大暉、野田康裕、森西啓介、近田優介、松本和久、松浦朋美、大西芳明、佐田政隆: 心房細動アブレーション時の鎮静不安定化に寄与する因子の検討, 第 68 回日本不整脈心電学会学術大会 2022 年 6 月 8 日(水)~11 日(土) 横浜
29	徳永卓哉, 杉本真樹, 齋藤裕, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 島田光生: 経肛門アプローチ併用ハイブリッド側方リンパ節郭清に対するホログラムの有用性, 第 31 回日本コンピュータ外科学会大会 2022 年 6 月
30	Yoshimoto T, Tokunaga T, Saito Y, Kashiara H, Yoshikawa K, Nakao T, Nishi M, Takasu C, Wada Y, Yamashita S, Iwakawa Y, Shimada M: Intraoperative holographic image-guided lateral pelvic lymph node dissection in a transanal approach for rectal cancer CARS 2022 年 6 月
31	<u>吉川幸造</u> , 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子: 進行胃癌に対するロボット支援胃切除術の有用性とピットフォール 第 47 回日本外科系連合学会学術集会 2022 年 6 月

32	和田佑馬, 吉川幸造, 西正暁, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭, 島田光生: 進行胃癌に対するロボット支援下胃切除術の有用性, 第 117 回例会日本消化器病学会四国支部 2022 年 6 月
33	徳永卓哉, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 島田光生: 直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術の有用性, 第 31 回日本癌病態治療研究会 2022 年 6 月
34	原倫世, 山上紘規, 三井由加里, 倉橋清衛, 吉田守美子, 乙田敏城, 湯浅智之, 黒田暁生, 遠藤逸朗, 松久宗英, 栗飯原賢一: 糖尿病患者における血漿 Heparin Cofactor II 活性と NAFLD 病態指標の連関解析, 第 8 回肝臓と糖尿病・代謝研究会, 2022 年 6 月.
35	堀太貴, 中村信元, 谷彰浩, 細木美苗, 安井沙耶, 宮田好裕, 山上紘規, 辻誠士郎, 栗飯原賢一, 滝下誠: 初発時にヘルペスウイルス属の再活性化と中枢浸潤を伴い急速に悪化した成人 T 細胞白血病リンパ腫の 1 例, 第 126 回日本内科学会四国地方会, 2022 年 6 月.
36	中村信元, 堀太貴, 細木美苗, 安井沙耶, 山上紘規, 赤澤啓人, 滝下誠, 栗飯原賢一: 新型コロナワクチン接種後に発覚した自己免疫性出血病 FXIII/13, 第 126 回日本内科学会四国地方会, 2022 年 6 月.
37	松下知樹, 笠井嘉人, 新家崇義, 武藤浩平, 土師正太郎, 和泉唯信, 原田雅史: 低 Na 血症を伴った抗 LGI1 抗体陽性辺縁系脳炎の一例, 第 136 回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 2022 年 6 月.
38	河野豊: 非アルコール性肝疾患(NAFLD)に対するエゾウコギエキスの基礎的検討, 第 58 回日本肝臓学会総会, 2022 年 6 月
39	根岸佑典、門田宗之、山口浩司、山田博胤、折野逸人、太田啓太、吉田知哉、宮本亮太、坂東遼、Rovert Zheng、瀬野弘光、高橋智紀、西條良仁、上野理絵、原知也、川端豊、松浦朋美、伊勢孝之、楠瀬賢也、八木秀介、添木武、若槻哲三、田蔭昌憲、佐田政隆: 腎動脈拡張術により心不全の著名な改善を認めた Cardiac Disturbance syndrome の 1 例, 第 265 回徳島県医学学術集会 2022 年 7 月 31 日(日)徳島
40	八木秀介、伊勢孝之、門田宗之、川端豊、原知也、上野理絵、西條良仁、松浦朋美、楠瀬賢也、山口浩司、山田博胤、添木武、若槻哲三、佐田政隆 パンデミック下の臨床実習におけるオンライン医学教育の実際と問題点, 第 265 回徳島県医学学術集会 2022 年 7 月 31 日(日)徳島
41	松崎慶仁、西條良仁、伊勢孝之、太田啓太、折野逸人、吉田知哉、根岸佑典、宮本亮太、坂東遼、Rovert Zheng、瀬野弘光、高橋智紀、上野理絵、門田宗之、原知也、川端豊、松浦朋美、楠瀬賢也、山口浩司、八木秀介、山田博胤、添木武、若槻哲三、佐田政隆: 急性 A 型大動脈解離をきたした Marfan 症候群の一例, 第 265 回徳島県医学学術集会 2022 年 7 月 31 日(日)徳島
42	吉川幸造, 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子: 胃癌播種診断における CT スコアリングシステムを用いた診断率改善の試み, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
43	西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 高須千絵, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭, 和田佑馬, 山下祥子: 上部胃癌に対するロボット支援胃癌手術の工夫, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
44	柏原秀也, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 山下祥子: 腹腔鏡下スリーブ状胃切除術後長期効果に影響を及ぼす因子に関する検討, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
45	和田佑馬, 島田光生, 西正暁, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭, 岩川陽介: 腹腔鏡下胃癌手術における術前栄養リハビリ介入の有用性, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月

46	良元俊昭, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 沖川昌平, 島田光生:大腸癌腫瘍関連マクロファージに対する青色 LED の効果, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
47	徳永卓哉, 杉本真樹, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 島田光生:Hologram によるシミュレーションを用いた経肛門的側方リンパ節郭清, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
48	岩川陽介, 西正暁, 和田佑馬, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 徳永卓哉, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭:胃 GIST に対する LECS の検討 -腫瘍径 5 cm 以上に対する LECS-, 第 77 回日本消化器外科学会総会 2022 年 7 月
49	西正暁, 陳術海, 森根裕二, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 島田光生:CAF の糖代謝を標的とした治療法の開発-フラボノイド(EGCG と Sudachitin)の可能性-, 第 265 回徳島医学会学術集会 2022 年 7 月
50	米田健一, 金子遥祐, 河田沙紀, 森建介, 谷彰浩, 辻誠士郎, <u>湯浅智之</u> , 乙田敏城, 中村信元, <u>栗飯原賢一</u> : SGLT2 阻害薬内服中のシックデイ対応困難が契機となり, 糖尿病性ケトアシドーシスを認めた認知症高齢 2 型糖尿病の 1 例, 第 265 回 徳島医学会学術集会, 2022 年 7 月.
51	梶田志保, 原倫世, 三井由加里, 倉橋清衛, 吉田守美子, <u>乙田敏城</u> , <u>湯浅智之</u> , 黒田暁生, 遠藤逸朗, 松久宗英, <u>栗飯原賢一</u> : 生活習慣病患者の eGFR 年間変化量予測における血管内皮機能の意義, 第 54 回日本動脈硬化学会総会・学術集会, 2022 年 7 月.
52	細木美苗, 山上紘規, 安井沙耶, 堀太貴, 中村信元, 乙田敏城, <u>湯浅智之</u> , <u>栗飯原賢一</u> : 当院 10 年間における死亡患者の年齢・死因および併存合併症における糖尿病と治療薬剤の影響, 第 22 回日本糖尿病インフォマティクス学会年次学術集会, 2022 年 8 月.
53	金子遥祐, 河田沙紀, 森建介, 辻誠士郎, <u>湯浅智之</u> , 乙田敏城, 井上善雄, <u>栗飯原賢一</u> : 多発肺転移・腹腔内リンパ節腫脹を契機に診断に至った PSA 陰性の進行前立腺癌の一例, 日本内分泌学会第 22 回 四国支部学術集会, 2022 年 9 月.
54	岡田直人, 中村信元, 清水太郎, 安藤英紀, 相澤風花, 新村貴博, 八木健太, 合田光寛, 石田竜弘, 石澤介: 免疫不全リスクを有する患者における 新型コロナワクチンによる抗体獲得能に 関連する因子の検討, 第 32 回日本医療薬学学会, 2022 年 9 月.
55	笠井嘉人, 音見暢一, 松下知樹, 大西一, 三橋遼太, 松崎紗弥, 東航平, 廣島由夏, 榎本英明, 新家崇義, 大塚秀樹, 原田雅史: 甲状腺様濾胞状腎細胞癌の一例, 第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 2022 年 9 月.
56	中尾寿宏, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭:腹腔鏡下結腸癌手術における体腔内吻合の短期成績, 第 97 回中国四国外科学会総会 2022 年 9 月
57	高須千絵, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 西正暁, 徳永卓哉, 柏原秀也, 和田佑馬, 良元俊昭, 高橋叡, 島田光生: 腹腔鏡下胃切除における幽門下リンパ郭清困難性の術前評価, 第 97 回中国四国外科学会総会 2022 年 9 月
58	西正暁, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 和田佑馬, 高須千絵, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭:腹腔鏡下胃切除における幽門下リンパ郭清困難性の術前評価, 第 97 回中国四国外科学会総会 2022 年 9 月
59	柏原秀也, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭:下部直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術(Hybrid robotic surgery) の有用性, 第 97 回中国四国外科学会総会 2022 年 9 月
60	和田佑馬, 西正暁, 森根裕二, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭, 島田光生:癌関連線維芽細胞における糖代謝に着目した治療法の可能性, 第 81 回日本癌学会学術集会 2022 年 9 月

61	大櫛祐一郎、楠瀬賢也、瀬野弘光、高橋智紀、西條良仁、伊勢孝之、山口浩司、八木秀介、山田博胤、添木武、若槻哲三、佐田政隆: 心エコー検査によるサーベイランスのがん治療関連心筋障害への影響, 第5回日本腫瘍循環器学会学術集会 2022年9月17日~18日 Web
62	吉田知哉、若槻哲三、山木浩二、西條良仁、川端豊、伊勢孝之、楠瀬賢也、八木秀介、山田博胤、添木武、佐田政隆: 冠動脈入口部および鎖骨下動脈に特徴的な血管内超音波所見を認めた高安動脈炎の2例, 第70回日本心臓病学会学術集会 2022年9月23日(金)~25日(日)京都
63	中村信元, 堀太貴, 谷彰浩, 細木美苗, 安井沙耶, 宮田好裕, 山上紘規, 滝下誠, 栗飯原賢一: 新型コロナワクチン接種後に vaccine-induced immune thrombotic thrombocytopenia を疑われた症例, 日本老年医学会雑誌, Vol.59, No.4, 594, 2022年10月.
64	Takahashi Mamiko, Shingen Nakamura, Kondo Shin, Nakamura Masafumi, Ryohei Sumitani, Masahiro Oura, Kimiko Sogabe, Takeshi Harada, Shiroh Fujii, Hirokazu Miki and Masahiro Abe: Importance of skeletal muscle mass during chemotherapies in patients with hematological malignancies, JSH2022, Oct. 2022.
65	徳永卓哉, 島田光生, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 高橋観: 他臓器浸潤直腸癌に対する TpAPR 手術手技, 第77回日本大腸肛門病学会学術集会 2022年10月
66	柏原秀也, 徳永卓哉, 島田光生, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 下部直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術(Hybrid robotic surgery)の有用性, 第77回日本大腸肛門病学会学術集会 2022年10月
67	吉川幸造, 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 胃全摘出術における術後パスの有用性—PSMによる解析—, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
68	中尾寿宏, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 高橋観: 大腸癌における Immunoscore と Frail の相関, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
69	和田佑馬, 島田光生, 西正暁, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭: 局所進行直腸癌における術前化学放射線療法において ADC 値の有用性, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
70	徳永卓哉, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 高橋観, 島田光生: ハイブリッド側方リンパ節郭清手技と短期成績~ホログラムシミュレーションの有用性~, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
71	西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 高須千絵, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 和田佑馬, 良元俊昭: 上部胃癌に対するロボット手術の工夫 Pincer approach to gastrosplenic ligament, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
72	柏原秀也, 島田光生, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 下部直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術の有用性, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
73	良元俊昭, 吉川幸造, 中尾寿宏, 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 高橋観, 島田光生: 大腸癌手術における予後因子としての Frail の意義, 第60回日本癌治療学会学術集会 2022年10月
74	Yoshikawa Kozo, Shimada Mitsuo, Nishi Masaaki: The usefulness of robotic surgery for advanced gastric cancer, JDDW 2022年10月
75	新家崇義: 肺癌診療における PET 診断, 第5回中国四国胸部放射線研究会, 2022年10月.
76	森建介, 河田沙紀, 金子遥祐, 谷彰浩, 辻誠士郎, 中村信元, 乙田敏城, 湯浅智之, 添木武, 栗飯原賢一: 2型糖尿病患者の骨格筋異常における GNRI スコアの意義, 日本糖尿病学会中国四国地方会第60回総会, 2022年11月.

77	原倫世, 倉橋清衛, 濱野裕章, 吉田守美子, <u>乙田敏城</u> , <u>湯浅智之</u> , 黒田暁生, 遠藤逸朗, 松久宗英, <u>栗飯原賢一</u> : デュラグルチド使用中患者の HbA1c 管理に影響を与える因子の検討, 日本糖尿病学会中国四国地方会第 60 回総会, 2022 年 11 月.
78	河田沙紀, 金子遥祐, 森建介, 谷彰浩, 辻誠士郎, <u>湯浅智之</u> , <u>乙田敏城</u> , 戸田直紀, <u>栗飯原賢一</u> : 咽後膿瘍を発症した未治療糖尿病の 1 例, 日本糖尿病学会中国四国地方会第 60 回総会, 2022 年 11 月.
79	西正暁, 高須千絵, 森根裕二, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 和田佑馬, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭, 島田光生: 漢方と Bacterial translocation-大建中湯の消化管疾患に対する多面的効果の検討-, 第 35 回日本外科感染症学会総会学術集会 2022 年 11 月
80	中尾寿宏, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 大腸癌における Immunoscore と Frail の相関についての検討, 第 33 回日本消化器癌発生学会総会 2022 年 11 月
81	徳永卓哉, 良元俊昭, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 高橋勲, 島田光生: 腫瘍関連マクロファージおよび大腸癌に対する 青色 LED の効果, 第 33 回日本消化器癌発生学会総会 2022 年 11 月
82	西正暁, 陳術海, 森根裕二, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 島田光生: CAF の糖代謝を標的とした治療法の開発 -フラボノイド(EGCG と Sudachitin)の可能性-, 第 33 回日本消化器癌発生学会総会 2022 年 11 月
83	<u>吉川幸造</u> , 島田光生, 西正暁, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 和田佑馬, 良元俊昭: 腹腔鏡下胃癌手術における術前栄養リハビリ介入の有用性, 第 52 回胃外科・術後障害研究会 2022 年 11 月
84	柏原秀也, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術(Hybrid robotic surgery)の有用性, 第 118 回日本消化器病学会四国支部例会 2022 年 11 月
85	徳永卓哉, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭, 高橋勲: 他臓器浸潤を伴う直腸癌に対する経肛門アプローチの有用性, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
86	西正暁, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 高須千絵, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 和田佑馬, 柏原秀也, 良元俊昭: 上部胃癌に対するロボット支援胃癌手術の定型化- Left-handed LCS and pincer approach -, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
87	<u>吉川幸造</u> , 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 胃全摘出術における術後バスの有用性—PSM による解析—, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
88	中尾寿宏, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 腹腔鏡下結腸癌手術における体腔内吻合の短期成績, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
89	柏原秀也, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 直腸癌に対する TaTME 併用ロボット支援下直腸切除術(Hybrid robotic surgery)の有用性, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
90	和田佑馬, 西正暁, 島田光生, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 高須千絵, 柏原秀也, 良元俊昭: 局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法における ADC 値の有用性, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
91	良元俊昭, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 高橋勲, 島田光生: DST 吻合における吻合部血流不全のリスク因子および追加切除例の検討, 第 84 回日本臨床外科学会総会 2022 年 11 月
92	添木武, <会長企画・基調講演> 不整脈診療の魅力とは?, 第 2 回日本不整脈心電学会中国・四国支部地方会 2022 年 11 月 5 日(土)徳島

93	大谷啓太、 <u>添木武</u> 、松浦朋美、佐田政隆: 心外膜側伝導を介して両心房の関与が推定された心房頻拍の1例, 第2回日本不整脈心電学会中国・四国支部地方会 2022年11月5日(土)徳島
94	Zheng Robert、松浦朋美、 <u>添木武</u> 、佐田政隆: 超高齢者に施行したリードレスペースメーカー(VDD)の1例, 第2回日本不整脈心電学会中国・四国支部地方会 2022年11月5日(土)徳島
95	手束一貴、松浦朋美、松本和久、 <u>添木武</u> 、佐田政隆: 心房細動アブレーション時に下大静脈欠損症が発覚した1例, 2022年11月24日(木)~26日(土)新潟
96	<u>坂本晋一</u> 、河北直也、宮本直輝、高嶋美佳、川上行奎、鳥羽博明、近藤和也、滝沢宏光: 臨床病期I期の間質性肺疾患合併肺癌の検討, 第84回日本臨床外科学会総会 2022年11月24-26日
97	林成樹、住谷龍平、大浦雅博、原田武志、 <u>中村信元</u> 、森彩花、田蔭昌憲、安倍正博: ITP, 自己免疫性出血病F13に続発しTAFRO症候群を発症した1例, 第127回日本内科学会四国地方会, 2022年12月.
98	辻誠士郎、 <u>中村信元</u> 、河田沙紀、金子遥祐、森建介、滝下誠、祖川麻衣子、栗飯原賢一: 帯状疱疹後急速に汎発性帯状疱疹に移行した2例, 第127回日本内科学会四国地方会, 2022年12月.
99	佃恵里加、李悦子、瀧本朋美、小田直輝、原田武志、藤井志朗、 <u>中村信元</u> 、三木浩和、安倍正博: ダラツムマブ投与患者における間接抗グロブリン試験干渉期間の検討, 日本輸血細胞治療学会誌, Vol.68, No.6, 582-583, 2022年12月.
100	高橋智紀、楠瀬賢也、Robert Zheng、瀬野弘光、西條良仁、門田宗之、川端豊、松浦朋美、伊勢孝之、山口浩司、八木秀介、山田博胤、 <u>添木武</u> 、若槻哲三、佐田政隆: <若手研究者奨励賞> 心房細動患者におけるイソプロテレノール負荷経食管心エコー図法の有用性, 第121回日本循環器学会四国地方会 2022年12月3日(土)高知
101	吉田知哉、伊勢孝之、宮本亮太、坂東遼、Robert Zheng、瀬野弘光、高橋智紀、川端豊、松浦朋美、西條良仁、門田宗之、楠瀬賢也、 <u>添木武</u> 、山口浩司、八木秀介、山田博胤、若槻哲三、飯間努、山本浩史、佐田政隆: 劇症型心筋炎に対してECPELLA導入で救命しえた症例, 第121回日本循環器学会四国地方会 2022年12月3日(土)高知
102	谷彰浩、小崎裕司、滝下誠、萩野広和、 <u>添木武</u> : 結核菌が検出されず心嚢液および胸水ADA高値で治療に踏み切り奏功した結核性心膜炎・胸膜炎の1例, 第121回日本循環器学会四国地方会 2022年12月3日(土)高知
103	吉川幸造、島田光生、徳永卓哉、中尾寿宏、西正暁、柏原秀也、高須千絵、和田佑馬、良元俊昭: 低侵襲胃全摘術後再建における肝臓脱転による視野確保とOrViI法の有用性 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月
104	西正暁、島田光生、 <u>吉川幸造</u> 、徳永卓哉、中尾寿宏、高須千絵、柏原秀也、和田佑馬、良元俊昭: 食道胃接合部癌に対するロボット支援下手術(経裂孔)の工夫, 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月
105	高須千絵、 <u>吉川幸造</u> 、徳永卓哉、中尾寿宏、西正暁、柏原秀也、和田佑馬、良元俊昭、島田光生: 腹腔鏡下胃切除における6番リンパ節郭清困難性の術前予測, 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月
106	徳永卓哉、島田光生、 <u>吉川幸造</u> 、中尾寿宏、西正暁、柏原秀也、高須千絵、和田佑馬、良元俊昭: 経肛門側方リンパ節郭清の手技と短期成績 ~ホログラムシミュレーションの有用性~, 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月
107	柏原秀也、島田光生、 <u>吉川幸造</u> 、徳永卓哉、中尾寿宏、西正暁、高須千絵、和田佑馬、良元俊昭: 直腸癌に対するTaTME併用ロボット支援下直腸切除術(Hybrid robotic surgery)の有用性, 第35回日本内視鏡外科学会総会 2022年12月

108	良元俊昭, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 島田光生: ロボット支援前立腺全摘後に発症した鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡手術症例の検討, 第 35 回日本内視鏡外科学会総会 2022 年 12 月
109	砂田陽二郎, 新家崇義, 松下知樹, 音見暢一, 久保典子, 大塚秀樹, 原田雅史, 川中崇, 和泉唯信, 安積麻衣, 中島公平, 高木康志: F-18 FDG PET/CT にて多発性の神経根集積を認めた悪性リンパ腫の一例, 第 137 回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 2022 年 12 月.
110	三橋遼太, 新家崇義, 榎本英明, 音見暢一, 大塚秀樹, 原田雅史, 岩本誠司, 川中崇, 鳥羽博明, 滝沢宏光, 坂東良美, 上原久典: 前縦隔に発生した myxofibrosarcoma の一例, 第 137 回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 2022 年 12 月.
111	笠井嘉人, 音見暢一, 庄野芳子, 新家崇義, 松下知樹, 東航平, 三橋遼太, 廣島由夏, 榎本英明, 大塚秀樹, 原田雅史, 渡辺浩良: 芽球形質細胞様樹状細胞腫瘍の FDG PET/CT, 第 137 回日本医学放射線学会中国・四国地方会, 2022 年 12 月.
112	友成哲, 田中宏典, 谷口達哉, 河野豊, 高山哲治: 切除不能進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後のレンパチニブ及び根底的 Conversion 治療の有効性, 第 27 回日本肝がん分子標的治療研究会, 2023 年 1 月
113	新家崇義: PET を用いた肺癌画像診断と今後の展望, 第 266 回徳島医学会学術集会, 2023 年 2 月.
114	金子遥祐, 河田沙紀, 森建介, 辻誠士郎, 中村信元, 乙田敏城, 湯浅智之, 井上善雄, 栗飯原賢一: 多発腹腔内リンパ節腫脹を契機に診断に至った PSA 正常進行前立腺癌の一例, 第 266 回徳島医学会学術集会, 2023 年 2 月.
115	森建介, 河田沙紀, 金子遥祐, 谷彰浩, 辻誠士郎, 中村信元, 乙田敏城, 湯浅智之, 添木武, 栗飯原賢一: 高齢 2 型糖尿病患者における GNRI スコアと骨格筋異常病態の検討, 第 266 回徳島医学会学術集会, 2023 年 2 月.
116	河田沙紀, 金子遥祐, 森建介, 谷彰浩, 辻誠士郎, 湯浅智之, 乙田敏城, 中村信元, 戸田直紀, 栗飯原賢一: 集学的治療にて救命し得た未治療糖尿病合併咽後膿瘍の 1 例, 第 266 回徳島医学会学術集会, 2023 年 2 月.
117	吉川幸造, 島田光生, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: MIS による胃全摘 OrVil 法におけるピットフォールとトラブルシューティング, 第 95 回日本胃癌学会総会 2023 年 2 月
118	高須千絵, 西正暁, 和田佑馬, 吉川幸造, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭, 島田光生: 高齢者フレイル胃癌患者における術前栄養・運動介入の意義: 短期成績を改善するが長期成績には寄与しない, 第 95 回日本胃癌学会総会 2023 年 2 月
119	西正暁, 島田光生, 吉川幸造, 高須千絵, 和田佑馬, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 良元俊昭: 上部胃癌・食道胃接合部癌に対するロボット手術の有用性, 第 95 回日本胃癌学会総会 2023 年 2 月
120	和田佑馬, 西正暁, 吉川幸造, 高須千絵, 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 島田光生: 胃癌手術における術前栄養リハビリ介入の有用性, 第 95 回日本胃癌学会総会 2023 年 2 月
121	徳永卓哉, 島田光生, 吉川幸造, 中尾寿宏, 西正暁, 柏原秀也, 高須千絵, 和田佑馬, 良元俊昭: 下部直腸癌に対するホログラムを駆使した新たな経肛門手術, 第 266 回徳島医学会学術集会 2023 年 2 月
122	Akihiro Tani, Takeshi Soeki, Yuji Ozaki, Ken-ichi Aihara and Masataka Sata: Concomitant Sarcopenia and Atrial Fibrillation is Associated with Heart Failure in Elderly Patients, 第 87 回日本循環器学会学術集会, Mar. 2023.
123	伊勢孝之, 八木秀介, 上野理絵, 門田宗之, 大谷啓太, 根岸佑典, 宮本亮太, 坂東遼, ゼング ロバート, 瀬野弘光, 高橋智紀, 川端豊, 西條良仁, 松浦朋美, 楠瀬賢也, 山口浩司, 山田博胤, 添木武, 若槻哲三, 佐田政隆: Novel Home-based Cardiac Telerehabilitation System Using a Wearable Device and a Web Application, 第 87 回日本循環器学会学術集会 2023 年 3 月

124	川端 豊、若槻哲三、山口浩司、坂東 遼、西條良仁、上野理絵、門田宗之、原知也、松浦朋美、伊勢孝之、楠瀬賢也、八木秀介、山田博胤、 <u>添木武</u> 、佐田政隆: The Impact of Coronary Plaque Progression Stage on Coronary Neovascularization Structures in Fresh Cadavers, 第 87 回日本循環器学会学術集会 2023 年 3 月
125	西條良仁、大櫛祐一郎、楠瀬賢也、山田博胤、 <u>ゼング ロバート</u> 、高橋智紀、瀬野弘光、西尾進、上野理絵、門田宗之、原知也、川端豊、松浦朋美、伊勢孝之、山口浩司、八木秀介、 <u>添木武</u> 、若槻哲三、佐田政隆: Utility of Periodic Echocardiographic Surveillance for Early Detection of Cardiac Dysfunction from Chemotherapy in Breast Cancer Patients, 第 87 回日本循環器学会学術集会 2023 年 3 月
126	坂東遼、若槻哲三、山口浩司、川端豊、宮本亮太、 <u>ゼング ロバート</u> 、高橋智紀、西條良仁、上野理絵、門田宗之、原知也、松浦朋美、伊勢孝之、楠瀬賢也、八木秀介、山田博胤、 <u>添木武</u> 、赤池雅史、佐田政隆: Two-year Outcomes of Drug-coated Balloon-only Strategy for De Novo Lesions in Large Coronary Vessels, 第 87 回日本循環器学会学術集会 2023 年 3 月

<論文発表>

(英文原著)

1	Tomoyo Hara, Ryoko Uemoto, Akiko Sekine, Yukari Mitsui, Shiho Masuda, Hiroki Yamagami, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, <u>Toshiki Otoda</u> , Tomoyuki Yuasa, Akio Kuroda, Yasumasa Ikeda, Itsuro Endo, Soichi Honda, Katsuhiko Yoshimoto, Akira Kondo, Toshiaki Tamaki, Toshio Matsumoto, Munehide Matsuhisa, Masahiro Abe and <u>Ken-ichi Aihara</u> : Plasma Heparin Cofactor II Activity Is Inversely Associated with Hepatic Fibrosis of Non-Alcoholic Fatty Liver Disease in Patients with Type 2 Diabetes Mellitus., Journal of Atherosclerosis and Thrombosis, 2022. (DOI: 10.5551/jat.63752 , PubMed: 36244745)
2	Yasumasa Ikeda, Masafumi Funamoto, Seiji Kishi, Masaki Imanishi, <u>Ken-ichi Aihara</u> , Yoshiaki Kashiwada and Koichiro Tsuchiya : The novel preventive effect of a Japanese ethical Kampo extract formulation TJ-90 (Seihaito) against cisplatin-induced nephrotoxicity, Phytomedicine, Vol.103, No.8, 154213, 2022. (DOI: 10.1016/j.phymed.2022.154213)
3	Asami Okada, Misuzu Yamada-Yamashita, Yukari Tominaga, Kyoka Jo, Hiroyasu Mori, Reiko Suzuki, Masashi Ishizu, Motoyuki Tamaki, Yuko Akehi, Yuichi Takashi, Daisuke Koga, Eisuke Shimokita, Fuminori Tanihara, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, Yukari Mitsui, Shiho Masuda, Itsuro Endo, <u>Ken-ichi Aihara</u> , Shoji Kagami, Masahiro Abe, Kevin Ferreri, Yoshio Fujitani, Munehide Matsuhisa and Akio Kuroda : Novel method utilizing bisulfite conversion with dual amplification-refractory mutation system polymerase chain reaction to detect circulating pancreatic β -cell cfDNA., Journal of Diabetes Investigation, Vol.13, No.7, 1140-1148, 2022. (DOI: 10.1111/jdi.13806 , PubMed: 35396829)
4	Yukari Mitsui, Akio Kuroda, Masashi Ishizu, Hiroyasu Mori, Kiyoe Kurahashi, Takeshi Kondo, Sumiko Yoshida, Yuko Akehi, <u>Ken-ichi Aihara</u> , Itsuro Endo, Masahiro Abe and Munehide Matsuhisa : Basal insulin requirement in patients with type 1 diabetes depends on the age and body mass index., Journal of Diabetes Investigation, Vol.13, No.2, 292-298, 2022. (DOI: 10.1111/jdi.13547 , PubMed: 33740836)
5	Yukari Mitsui, Yuto Iizuka, Tomoaki Tanaka, Tomoyo Hara, Shiho Masuda, Yukiyo Ohnishi, Mai Kanai, Kiyoe Kurahashi, Sumiko Yoshida, Takeshi Kondo, Toshiko Kanezaki, Yasumi Shintani, Hiroki Yamagami, Hiroyuki Yamaguchi, Yuichi Fujinaka, Kana Morimoto, Atsuhisa Shirakami, <u>Ken-ichi Aihara</u> , Seiji Fukumoto, Masahiro Abe and Itsuro Endo : An attempt to create a treatment algorithm of central adrenal insufficiency using CRH test, DHEA-S and clinical evaluation., The Journal of Medical Investigation : JMI, Vol.69, No.3.4, 287-293, 2022. (DOI: 10.2152/jmi.69.287 , PubMed: 36244782)
6	Takeshi Harada, Hiroto Ohguchi, Asuka Oda, Michiyasu Nakao, Jumpei Teramachi, Masahiro Hiasa, Ryohei Sumitani, Masahiro Oura, Kimiko Sogabe, Tomoko Maruhashi, Mamiko Takahashi, Shiroh Fujii, <u>Shingen</u>

	<u>Nakamura</u> , Hirokazu Miki, Kumiko Kagawa, Shuji Ozaki, Shigeki Sano, Teru Hideshima and Masahiro Abe : Novel antineoplastic therapeutic option with inhibition of the HDAC1-IRF4 axis and PIM kinase., Blood Advances, 2022. (DOI: 10.1182/bloodadvances.2022007155 , PubMed: 36129197)
7.	Naoto Okada, Akikazu Murakami, Masami Satou, <u>Shingen Nakamura</u> , Shiroh Fujii, Kimiko Sogabe, Mamiko Takahashi, Asami Okada, Akane Abe, Hideki Fujii, Masahiro Abe, Momoyo Azuma and Keisuke Ishizawa : First reported case of Lachnoanaerobaculum gingivalis bacteremia in an acute myeloid leukemia patient with oral mucositis during high dose chemotherapy., Anaerobe, Vol.76, 2022. (DOI: 10.1016/j.anaerobe.2022.102610 , PubMed: 35811059)
8.	Hiroki Yamada, Rio Ohmori, Naoto Okada, <u>Shingen Nakamura</u> , Kumiko Kagawa, Shiroh Fujii, Hirokazu Miki, Keisuke Ishizawa, Masahiro Abe and Youichi Sato : A machine learning model using SNPs obtained from a genome-wide association study predicts the onset of vincristine-induced peripheral neuropathy, The Pharmacogenomics Journal, 2022. DOI: 10.1038/s41397-022-00282-8 , PubMed: 35752658)
9.	Shin Kondo, Tatsuro Inoue, Takashi Saito, Yuka Kawamura, Ayane Katayama, Masafumi Nakamura, Ryohei Sumitani, Mamiko Takahashi, Masahiro Oura, Kimiko Sogabe, Takeshi Harada, Shiroh Fujii, <u>Shingen Nakamura</u> , Hirokazu Miki, Kumiko Kagawa, Nori Sato, Rei Ono, Masahiro Abe and Shinsuke Katoh : Allogeneic haematopoietic stem cell transplantation and patient falls: impact of lower extremity muscle strength., BMJ Supportive & Palliative Care, 2022. (DOI: 10.1136/bmjspcare-2022-003582 , PubMed: 35534187)
10.	Minori Takei, Naoto Okada, <u>Shingen Nakamura</u> , Kumiko Kagawa, Shiroh Fujii, Hirokazu Miki, Keisuke Ishizawa, Masahiro Abe and Youichi Sato : A genome-wide association study predicts the onset of dysgeusia due to anti-cancer drug treatment, Biological & Pharmaceutical Bulletin, Vol.45, No.1, 114-117, 2022. (DOI: 10.1248/bpb.b21-00745 , PubMed: 34657909)
11	Tetsu Tomonari, Joji Tani, Chikara Ogawa, Akihiro Deguchi, Tomonori Senoh, Akio Moriya, Hiroshi Shibata, Hiroshi Fukuno, Hironori Tanaka, Takahiro Tanaka, Tatsuya Taniguchi, Masahiro Sogabe, <u>Yutaka Kawano</u> , Akihiro Morishita, Koichi Takaguchi, Hiroshi Miyamoto, Yasushi Sato, Tsutomu Masaki and Tetsuji Takayama : Multicenter retrospective study of Initial treatment outcome and feasibility of initiating dose reduction of cabozantinib in unresectable hepatocellular carcinoma., Hepatology Research, Vol.Online ahead of print, 2022.
12	<u>Yutaka Kawano</u> : Alterations in the oral microbiome of individuals with a healthy oral environment following COVID-19 vaccination, BMC Oral Health, Vol.22, No.1, 2022.
13	Tomonori Takahashi, Kenya Kusunose, S Hayashi, Robert Zheng, Natsumi Yamaguchi, Sae Morita, Yukina Hirata, Susumu Nishio, Yoshihito Saijyo, Takayuki Ise, Koji Yamaguchi, Shusuke Yagi, Hirotugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki and Masataka Sata : Isoproterenol loading transesophageal echocardiography in atrial fibrillation, The International Journal of Cardiovascular Imaging, Vol.39, No.3, 511-518, 2023. (DOI: 10.1007/s10554-022-02749-y , PubMed: 36357528)
14	Yutaka Kawabata, Tetsuzo Wakatsuki, Koji Yamaguchi, Daiju Fukuda, Hiroyuki Ito, Tomomi Matsuura, Kenya Kusunose, Takayuki Ise, Shusuke Yagi, Hirotugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Y Tsuruo, Masataka Sata : Association of Microluminal Structures Assessed by Optical Coherence Tomography With Local Inflammation in Adjacent Epicardial Adipose Tissue and Coronary Plaque Characteristics in Fresh Cadavers, Circulation Journal, Vol.87, No.2, 329-335, 2023. (DOI: 10.1253/circj.CJ-22-0299 , PubMed: 36244741)
15	Tomonori Takahashi, Kenya Kusunose, Robert Zheng, Natsumi Yamaguchi, Yukina Hirata, Susumu Nishio, Yoshihito Saijyo, Takayuki Ise, Koji Yamaguchi, Shusuke Yagi, Hirotugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki and Masataka Sata : Association between cardiovascular risk factors and left ventricular strain distribution in patients without previous cardiovascular disease, Journal of Echocardiography, Vol.20, No.4, 208-215, 2022. (DOI: 10.1007/s12574-022-00576-7 , PubMed: 35562627)

16	O Bavuu, Daiju Fukuda, B Ganbaatar, Tomomi Matsuura, Takayuki Ise, Kenya Kusunose, Koji Yamaguchi, Shusuke Yagi, Hirotsugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki and Masataka Sata : Esaxerenone, a selective mineralocorticoid receptor blocker, improves insulin sensitivity in mice consuming high-fat diet., European Journal of Pharmacology, 175190, 2022. (DOI: 10.1016/j.ejphar.2022.175190 , PubMed: 35961594)
17	Kenya Kusunose, Hirotsugu Yamada, Y Saijo, Susumu Nishio, Y Hirata, Takayuki Ise, Koji Yamaguchi, Daiju Fukuda, Shusuke Yagi, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki and Masataka Sata : Clinical course and decision-making in heart failure by preload stress echocardiography: a preliminary study, ESC Heart Failure, 2022. (DOI: 10.1002/ehf2.14127 , PubMed: 36017722)
18	Koji Yamaguchi, Tetsuzo Wakatsuki, Tomomi Matsuura, Kazuhisa Matsumoto, Yutaka Kawabata, Muneyuki Kadota, Kenya Kusunose, Takayuki Ise, Shusuke Yagi, Daiju Fukuda, Hirotsugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> and Masataka Sata : Drug-coated balloon angioplasty for severe pulmonary vein stenosis resulting from cryoballoon ablation for atrial fibrillation, Journal of Cardiology Cases, Vol.26, 35–38, 2022. (DOI: 10.1016/j.jccase.2022.02.009 ,)
19	Y Okushi, Kenya Kusunose, M Nakai, Y Sumita, Takayuki Ise, Koji Yamaguchi, Shusuke Yagi, Daiju Fukuda, Hirotsugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki and Masataka Sata : Comparison of Direct Oral Anticoagulants for Acute Hospital Mortality in Venous Thromboembolism, American Journal of Cardiovascular Drugs, Vol.22, No.4, 407–416, 2022. (DOI: 10.1007/s40256-021-00514-5 , PubMed: 34927214)
20	Kazuhisa Matsumoto, Takeshi Tobiume, Tomomi Matsuura, Takayuki Ise, Kenya Kusunose, Koji Yamaguchi, Shusuke Yagi, Daiju Fukuda, Tetsuzo Wakatsuki, Hirotsugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> and Masataka Sata : Evaluation of the input site and characteristics of the antegrade fast pathway based on three-dimensional bi-atrial stimulus-ventricle mapping, Journal of Interventional Cardiac Electrophysiology, Vol.63, No.2, 417–424, 2022. (DOI: 10.1007/s10840-021-01026-7 , PubMed: 34231099)
21	Shusuke Yagi, Daiju Fukuda, Takayuki Ise, Koji Yamaguchi, Kenya Kusunose, Muneyuki Kadota, Yutaka Kawabata, Tomomi Matsuura, Tomohiro Soga, Hirotsugu Yamada, <u>Takeshi Soeki</u> , Tetsuzo Wakatsuki, Shinji Kawahito and Masataka Sata : Clinical clerkship students' preferences and satisfaction regarding online lectures during the COVID-19 pandemic, BMC Medical Education, Vol.22, No.1, 43, 2022. (DOI: 10.1186/s12909-021-03096-7 , PubMed: 35042505)
22	Nishi M, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Kashihara H, Takasu C, Yoshimoto T, Iwahashi-Yamashita S : Usefulness of a stepwise training program for laparoscopic gastrectomy. Asian J Endosc Surg. 2022 Jan;15(1):121–127.(PubMed: 34514719)
23	Takasu C, Kono E, Morine Y, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashihara H, Yoshimoto T, Yamashita S, Shimada M : A “diversity and inclusion” lecture for promoting self-awareness among medical students. Surg Today. 2022 Jun;52(6):964–970. (PubMed: 35001195)
24	Eto S, <u>Yoshikawa K</u> , Yoshimoto T, Takasu C, Kashihara H, Nishi M, Tokunaga T, Nakao T, Higashijima J, Iwata T, Shimada M: Strategy for laparoscopic repair of inguinal hernia after robot-assisted radical prostatectomy.Asian J Endosc Surg. 2022 Jan;15(1):155–161. (PubMed: 34514724)
25	Yamashita S, Nishi M, <u>Yoshikawa K</u> , Nakao T, Tokunaga T, Takasu C, Kashihara H, Wada Y, Yoshimoto T, Iwakawa Y, Oya T, Tsuneyama K, Shimada M : Gastric carcinoma with lymphoid stroma derived from hamartomatous inverted polyp with osteoclast-like giant cells: a case report. International Cancer Conference Journal. 2022 April 06 published online (PubMed: 35669900)

26	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashiara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S, Iwakawa Y : The correlation of immunoscore and frailty in colorectal cancer. <i>Int J Clin Oncol</i> . 2022 Mar;27(3):528–537. (PubMed: 34846645)
27	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashiara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S, Iwakawa Y : Risk factors for postoperative ileus after diverting loop ileostomy closure. <i>BMC Surg</i> . 2022 Apr 7;22(1):131. (PubMed: 35392877)
28	Iwakawa Y, <u>Yoshikawa K</u> , Okamoto K, Takayama T, Tokunaga T, Nakao T, Nishi M, Takasu C, Kashiara H, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S, Shimada M : Four cases of gastric adenocarcinoma and proximal polyposis of the stomach treated by robotic total gastrectomy. <i>Surg Case Rep</i> . 2022 Apr 18;8(1):70. (PubMed: 35435526)
29	Nishi M, Wada Y, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Tokunaga T, Nakao T, Kashiara H, Yoshimoto T, Nakasu C, Shimada M : Pincer Approach to Gastrosplenic Ligament in Robotic Total Gastrectomy for Gastric Cancer. <i>Journal of Gastrointestinal Surgery</i> . 2022 May 16 published online (PubMed: 35578006)
30	Yoshimoto T, Shimada M, Tokunaga T, Nakao T, Nishi M, Takasu C, Kashiara H, Wada Y, Okikawa S, <u>Yoshikawa K</u> : Blue light irradiation inhibits the growth of colon cancer and activation of cancer-associated fibroblasts. <i>Oncol Rep</i> . 2022 May;47(5):104. (PubMed: 35417035)
31	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashiara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S, Iwakawa Y : Vascular variations encountered during laparoscopic surgery for transverse colon, splenic flexure, and descending colon cancer: a retrospective cohort study. <i>BMC Surg</i> . 2022 May 10;22(1):170. (PubMed: 35538458)
32	Shuhai Chen, Nishi M, Morine Y, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Kashiara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Nakamoto A, Sakai T, Shimada M : Polymethoxylated flavone sudachitin is a safe anticancer adjuvant that targets glycolysis in cancer associated fibroblasts. <i>Oncology Letters</i> . 2022 May;24 236 (PubMed: 35720469)
33	Nishi M, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Wada Y : ASO Author Reflections: The Role of Robotic Gastrectomy for Gastric Cancer. <i>Ann Surg Oncol</i> . 2022 Jun;29(6):3896–3897. (PubMed: 34988837)
34	Nishi M, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Wada Y, Tokunaga T, Nakao T, Kashiara H, Yoshimoto T, Yamashita S : ASO Visual Abstract: Propensity Score-Matched Analysis of the Short- and Long-Term Outcomes of Robotic Versus Laparoscopic Gastrectomy for Gastric Cancer. <i>Ann Surg Oncol</i> . 2022 Jun;29(6):3898. (PubMed: 35006502)
35	Nishi M, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Wada Y, Tokunaga T, Nakao T, Kashiara H, Yoshimoto T, Yamashita S : Propensity Score-Matched Analysis of the Short- and Long-Term Outcomes of Robotic Versus Laparoscopic Gastrectomy for Gastric Cancer. <i>Ann Surg Oncol</i> . 2022 Jun;29(6):3887–3895. (PubMed: 35006502)
36	Tokunaga T, Sugimoto M, Saito Y, Kashiara H, <u>Yoshikawa K</u> , Nakao T, Nishi M, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S, Iwakawa Y, Yokota N, Shimada M : Intraoperative holographic image-guided surgery in a transanal approach for rectal cancer. <i>Langenbecks Arch Surg</i> . 2022 Sep;407(6):2579–2584. (PubMed: 35840706)
37	Wada Y, Nishi M, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Tokunaga T, Nakao T, Kashiara H, Yoshimoto T, Shimada M : Lymph node response to neoadjuvant chemotherapy as an independent prognostic factor in gastric cancer. <i>Oncology Letters</i> . 2022 August 24:415 (PubMed: 36245824)
38	<u>Yoshikawa K</u> , Shimada M, Tokunaga T, Nakao T, Nishi M, Takasu C, Kashiara H, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S: Short-term outcomes of laparoscopic/robotic gastrectomy compared with open gastrectomy for advanced gastric cancer following chemotherapy. <i>J.Med.Invest</i> . 69:261–265, August 2022 (PubMed: 36244778)

39	Wada Y, Nishi M, <u>Yoshikawa K</u> , Takasu C, Tokunaga T, Nakao T, Kashihara H, Yoshimoto T, Shimada M: Preoperative nutrition and exercise intervention in frailty patients with gastric cancer undergoing gastrectomy. <i>Int J Clin Oncol</i> . 2022 Sep;27(9):1421–1427. (PubMed: 35771395)
40	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashihara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T: Computed tomography texture analysis for the prediction of lateral pelvic lymph node metastasis of rectal cancer. <i>World J Surg Oncol</i> . 2022 Sep 3;20(1):281. (PubMed: 36057660)
41	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashihara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T, Yamashita S: Impact of osteopenia and neutropenia in patients with colorectal cancer treated with FOLFOXIRI: a retrospective cohort study. <i>Int J Clin Oncol</i> . 2022 Sep;27(9):1439–1449. (PubMed: 35908137)
42	Nakao T, Shimada M, <u>Yoshikawa K</u> , Tokunaga T, Nishi M, Kashihara H, Takasu C, Wada Y, Yoshimoto T: Visualization of the pelvic nerves using magnetic resonance imaging for rectal cancer surgery. <i>Surg Endosc</i> . 2022 Nov 23. doi: 10.1007/s00464-022-09771-0. (PubMed: 36418640)
43	Takasu C, Nishi M, Yoshikawa K, Tokunaga T, Nakao T, Kashihara H, Wada Y, Yoshimoto T, Okikawa S, Yamashita S, Shimada M: Role of IDO expression in patients with locally advanced rectal cancer treated with preoperative chemoradiotherapy. <i>BMC Cancer</i> . 2022 Dec 5;22(1):1263. (PubMed: 36471264)
44	Shinichi Sakamoto, Hiromitsu Takizawa, Fuyumi Izaki, Taihei Takeuchi, Hiroyuki Sumitomo, Naoki Miyamoto, Mika Takashima, Naoya Kawakita, Hiroaki Toba, Yoshihiro Tsuruo: Surgical training in extended sleeve lobectomy with fresh frozen human cadavers: A case report. <i>General Thoracic and Cardiovascular Surgery Cases</i> . 2023
45	Kusunose K, Yamada H, Saijo Y, Nishio S, Hirata Y, Ise T, Yamaguchi K, Fukuda D, Yagi S, <u>Soeki T</u> , Wakatsuki T, Sata M. Preload Stress Echocardiography for the Assessment of Heart Failure With Preserved Ejection Fraction. <i>JACC Cardiovasc Imaging</i> . 2022;15(2):375–378
46	Ishii N, Kusunose K, Shono A, Matsumoto K, Nishio S, Yamaguchi N, Hirata Y, Matsuura T, Ise T, Yamaguchi K, Yagi S, Fukuda D, Yamada H, <u>Soeki T</u> , Wakatsuki T, Sata M. Effects of Radiofrequency Catheter Ablation on Cardiac Reserve Using Preload Stress Echocardiography in Paroxysmal and Persistent Atrial Fibrillation. <i>Am J Cardiol</i> . 2022;168:71–77
47	Munkhjargal U, Fukuda D, Ganbaatar B, Suto K, Matsuura T, Ise T, Kusunose K, Yamaguchi K, Yagi S, Yamada H, <u>Soeki T</u> , Wakatsuki T, Sata M. A Selective Mineralocorticoid Receptor Blocker, Esaxerenone, Attenuates Vascular Dysfunction in Diabetic C57BL/6 Mice <i>J Atheroscler Thromb</i> . 2022
48	Bavuu O, Fukuda D, Ganbaatar B, Matsuura T, Ise T, Kusunose K, Yamaguchi K, Yagi S, Yamada H, <u>Soeki T</u> , Wakatsuki T, Sata M. Esaxerenone, a selective mineralocorticoid receptor blocker, improves insulin sensitivity in mice consuming high-fat diet <i>Eur J Pharmacol</i> . 2022; 931:175190
49	<u>Takayoshi Shinya</u> , Tomoki Matsushita, Yuka Hiroshima, Yoichi Otomi, Yasuhisa Kanematsu, Yoshimi Bando, Hisanori Uehara, Yoshiaki Kitamura, Masafumi Harada : Imaging features of a myoepithelial carcinoma of the nasal cavity: A case report and literature review., <i>Radiol Case Rep</i> . 2022;18(1):386–391. (DOI: 10.1016/j.radcr.2022.10.081, PubMed: 36425390)
50	Mihoko Sasahara, Takashi Abe, Yoichi Otomi, Yumi Abe, Hiroaki Toba, <u>Takayoshi Shinya</u> , Hideki Otsuka, Masafumi Harada : ¹⁸ F-FDG PET/CT Showing Rare Mediastinal Growing Teratoma Syndrome Following Chemotherapy., <i>Mol Imaging Radionucl Ther</i> . 2022;31(3):239–241. (DOI: 10.4274/mirt.galenos.2021.54775, PubMed: 36268930)
51	Nahomi Shono, Yoichi Otomi, Hideki Otsuka, <u>Takayoshi Shinya</u> , Masafumi Harada : Multicystic Biliary Hamartoma With Xanthogranulomatous Inflammation on ¹⁸ F-FDG PET/CT., <i>Clin Nucl Med</i> . 2022; 47(10):882–884. (DOI: 10.1097/RLU.0000000000004204, PubMed: 36067085)
52	Yoichi Otomi, Yuta Arai, Maki Otomo, Saho Irahara, Kaori Terazawa, Michiko Kubo, Takashi Abe, <u>Takayoshi Shinya</u> , Hideki Otsuka, Masafumi Harada : Increased physiological [¹⁸ F] FDG uptake in the liver and blood

	pool among patients with impaired renal function., Nucl Med Rev Cent East Eur. 2022;25(2):95–100.(DOI: 10.5603/NMR.a2022.0021, PubMed: 35848547)
53	Yoichi Otomi, Saho Irahara, Hiroaki Inoue, <u>Takayoshi Shinya</u> , Hideki Otsuka, Masafumi Harada : Increased ¹⁸ F–FDG Uptake in the Axillary Lymph Nodes of Vaccinated Side Associated with COVID–19 Vaccination., Mol Imaging Radionucl Ther. 2022;31(2):169–171. (DOI: 10.4274/mirt.galenos.2021.22590, PubMed: 35771098)
54	<u>Takayoshi Shinya</u> :Malignant Small Bowel Neoplasms: a review of post–contrast multiphasic multidetector computed tomography.,J Med Invest. 2022;69(1.2):19–24. (DOI: 10.2152/jmi.69.19, PubMed: 35466141)
55	<u>Takayoshi Shinya</u> :Editorial Comment: Newly Developed Cross–Platform Method for Calibration of Iodine Quantification on Dual–Energy CT Across Manufacturers., AJR Am J Roentgenol. 2022; 218(4):756. (Doi: 10.2214/AJR.21.27011, PubMed: 34704465)

和文原著

1	<u>河野豊</u> , 吉田純一, 原田文也, 植原治, 安彦善裕, 永易裕樹, 舞田建夫, 川上智史, 江口有一郎, ヒト型ロボットPepper を用いた肝炎ウイルス検査受検推奨の効果検証. 肝臓63 巻8 号388—391(2022)
2	西正暁, 島田光生, 森根裕二, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 中尾寿宏, 柏原秀也, 高須千絵, 良元俊昭, 和田佑馬 :大建中湯による周術期管理のサポート「外科と代謝・栄養」2022年 56巻2号
3	高須千絵, <u>吉川幸造</u> , 徳永卓哉, 西正暁, 柏原秀也, 島田光生 : 特殊フィルターを用いた機能的に切除したポルフィリン症併存急性虫垂炎の1例, 日本臨床外科学会雑誌第83巻8号p1491–1495 2022年
4	浅野間理仁(JA徳島厚生連阿南医療センター/外科), <u>吉川幸造</u> , 田上誉史, 正宗克浩, 吉田禎宏, 島田光生 : 腹腔鏡下切除を行った限局性盲腸壊死の1例(原著論文), 日本臨床外科学会雑誌(1345–2843)83巻9号 Page1615–1619(2022.09)

＜著書＞

1	<u>吉川幸造</u> , 島田光生 : 悪性疾患:腹腔鏡下胃全摘術 食道空腸吻合関連合併症回避手技の ABC, メディカルビュー 2022 196–209
2	中村信元, 三木浩和, 安倍正博:【腎臓症候群(第3版)–その他の腎臓疾患を含めて–】各種病態にみられる腎障害 造血器疾患 多発性骨髄腫, 日本臨床(0047–1852)別冊腎臓症候群Ⅲ Page124–130(2022.10)
3	中村信元, 三木浩和, 安倍正博:【骨髄腫と類縁疾患–全身をみわたす診断・治療】Overview 多発性骨髄腫の発症・進展機序, 内科(0022–1961)130 巻4号 Page691–694(2022.10)

4 診療面

(1) 徳島大学病院での診療

① 内分泌・代謝内科

本講座特任教授の栗飯原は、再来外来診療を月1回(第4木曜日)、担当しており、糖尿病および内分泌・代謝疾患(間脳下垂体疾患・甲状腺疾患・副甲状腺疾患・副腎疾患・脂質異常症・高血圧症・尿酸代謝異常など)の専門診療を行っています。入院が必要な患者さんの診療に関しては、血液・内分泌代謝内科学スタッフのサポートを得て外来と緊密な連携のもとで、治療を行っています。

② 血液内科

徳島大学病院血液内科において、本講座特任准教授の中村は外来診療を週1回(木曜日)、担当しており、血液疾患やHIV感染症などの専門診療を行っています。再来患者さんの診療に加え、新患患者さんの予約・紹介受診が可能です。入院が必要な患者さんの診療に関しては、血液・内分泌代謝内科学スタッフのサポートを得て外来と緊密な連携のもとで、治療を行っています。

③ 循環器内科

本講座特任教授の添木は外来診療を週1回(火曜日)、担当しており、循環器、特に不整脈領域の専門診療を行っています。再来患者さんの診療に加え、新患患者さんの予約・紹介受診が可能です。また、入院加療としては、不整脈チームのチーフとして、頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーション、徐脈性不整脈・致死性不整脈に対するペースメーカー・植込み型除細動器(ICD)植込み術、難治性心不全に対する心臓再同期療法(CRT)などの高度医療に携わっています。

④ 消化器内科

本講座特任准教授の河野は、外来診療を週1回(金曜日)担当しており、消化器、特に肝臓疾患の専門診療を行っています。再来患者さんの診療に加え、新患患者さんの予約・紹介受診が可能です。肝炎の原因診断および治療、肝臓のインターベンション治療(ラジオ波焼灼術、肝動脈塞栓術)や化学療法を行っています。

⑤ 食道・乳腺甲状腺外科

本講座特任助教の坂本は木曜日に甲状腺外来を担当しています。再来患者さんの診療に加え、新患患者さんの予約・紹介受診が可能です。甲状腺に関しては、内分泌・代謝内科、放射線治療科と連携のもと、良性疾患から悪性腫瘍まで幅広く診療に当たっています。手術は月曜日・水曜日に肺癌手術を、火曜日に甲状腺手術を主に行っております。肺癌領域ではロボットを用いた低侵襲手術を積極的に導入しております。

⑥ 放射線科

本講座特任教授の新家は、月・火・水曜日は午前・午後、木曜日は午後、金曜日は午前外来診療を担当しています。全身の臓器に生じる、良性病変から悪性腫瘍まで幅広い疾患を対象としており、CTやMRI、核医学、PET/CTなどマルチモダリティな総合画像診断を行い、読影レポート作成を行っております。

⑦ 消化器外科

本講座特任教授の吉川は月曜日に外来を担当しています。手術は火曜日・木曜日に胃癌手術を主に行っており、最近ではロボットを用いた低侵襲手術を積極的に導入しています。また肥満症に対する減量手術も行っており、内科的な治療が困難な症例に対して内分泌内科と連携しながら治療をおこなっています。

(2) JA 徳島厚生連阿南医療センターでの診療

阿南医療センターでは、下表のスケジュールで初診および再来患者の外来診療を担当し、入院治療は常勤医と連携しながら行なっています。また循環器内科では、心房細動や発作性上室性頻拍に対するカテーテルアブレーション、徐脈性不整脈に対するペースメーカー植込み術、植込み型心電計、経食道心エコーなどの特殊検査も施行しています。このように、地域においても徳島大学病院と同様に高度な循環器診療を受けられるシステムづくりを目指しています。血液内科では、外来での積極的な外来化学療法その他、必要に応じて入院診療を行っております。消化器内科では、ウイルス肝炎の診断・治療や、肝臓で入院が必要な患者さんは、徳島大学消化器内科と連携して治療を行っています。

	月	火	水	木	金
糖尿病内科・ 内分泌代謝内科	湯浅 智之	乙田 敏城	湯浅 智之 栗飯原 賢一	乙田 敏城	栗飯原 賢一

循環器内科					添木 武
血液内科	中村 信元		中村 信元		
消化器内科			河野 豊		
乳腺・甲状腺外科					坂本 晋一
消化器外科			吉川 幸造		
放射線科				新家 崇義	

(3) 美波町国民健康保険美波病院での診療

阿南医療センターに対する美波病院から診療支援要請に対応する目的で、本講座業務の一環として、栗飯原が火曜日の午前、乙田が火曜日と金曜日の午後に内科外来を行なっています。専門診療が必要な患者に対しては、阿南医療センター、県立海部病院、徳島赤十字病院、徳島大学病院に紹介し、診療連携体制をとっています。

5 社会貢献

講演活動・会議開催・患者会活動など

- 2022 年 4 月 8 日-9 日
日本心エコー図学会 第 33 学術集会(島根 Web ハイブリッド)〈ランチョンセミナー7〉
「心不全合併心房細動のベストストラテジーを考える」(講師:添木武)
- 2022 年 4 月 15 日
阿南地区エリア Web 講演会
「非循環器専門医のための心房細動診療のトレンド」(講師:添木武)
- 2022 年 5 月 12 日 パークウエストンホテル
徳島県整形外科医のためのナレッジセミナー
「当院における血友病性関節症エコー検査の現状」(講師:中村信元)
- 2022 年 5 月 26 日
美馬市医師会講演会
「高齢者心房細動の治療戦略」(講師:添木武)
- 2022 年 6 月 30 日 web
CML 治療の最先端 -日常診療への応用- (パネリスト:中村信元)
- 2022 年 6 月 30 日 web
Heart Disease WEB Conference
「心不全合併心房細動の最適な治療戦略を考える」(講師:添木武)
- 2022 年 7 月 15 日 web
四国造血管腫瘍研究会 2022 -LYMPHOMA- 「R2 症例報告」(講師:中村信元)
- 2022 年 7 月 27 日 web
KOWA web カンファレンス
「肝心合併症予防の視点からみた脂質管理の意義」(講師:栗飯原賢一)

9. 2022 年 8 月 5 日
徳島糖尿病合併症対策カンファレンス
「糖尿病と不整脈 一心房細動との関係を中心にー」(講師:添木武)
10. 2022 年 8 月 9 日 web
ポマリスト+アベクマ web セミナー 臨床データから考える Immune-based Therapy の位置づけ
(パネリスト:中村信元)
11. 2022 年 8 月 24 日 JR ホテルクレメント徳島
第 10 回 MetS フォーラム徳島
「血管内皮機能保護の視点から見た糖尿病薬物療法」(講師:栗飯原賢一)
12. 2022 年 8 月 26 日
Arrhythmia specialist Seminar IN Yamaguchi (YA-ISHIN)
「心不全合併心房細動の最適な治療法を考える」(講師:添木武)
13. 2022 年 8 月 27 日
第 55 回ペーシング治療研究会(岡山) <スポンサードセミナー1>
「心不全合併心房細動の最適な治療戦略を考える」(講師:添木武)
14. 2022 年 8 月 29 日 web
徳島県南部連携感染症 web セミナー2022
「急性上気道炎・下痢症に対する抗菌薬の 適正使用」(講師:中村信元)
15. 2022 年 9 月 13 日
KOWA web カンファレンス
「新しい動脈硬化性疾患予防ガイドラインで糖尿病の脂質管理がどう変わるのか？」
(講師:栗飯原賢一)
16. 2022 年 9 月 21 日徳島グランヴィリオホテル
徳島県病院薬剤師会学術講演会
「心肝腎臨床指標に基づいた糖尿病診療」(講師:栗飯原賢一)
17. 2022 年 9 月 27 日 阿南健康づくりセンター
阿南市特定保健指導対象者講義
「生活習慣病に負けないからだづくり講座」 (講師:湯浅智之)
18. 2022 年 10 月 6 日 ザ・グランドパレス徳島
第 27 回徳島総合診療研究会
「日常糖尿病診療における腎関連合併症に効果があったのは何か? -腎性貧血への対策-」
(講師:栗飯原賢一)
19. 2022 年 10 月 15 日 web
第 5 回中国四国胸部放射線研究会 (世話人:新家崇義)
20. 2022 年 10 月 18 日 阿南健康づくりセンター
阿南市特定保健指導対象者講義
「生活習慣病に負けないからだづくり講座」 (講師:湯浅智之)

21. 2022 年 11 月 5 日
第 2 回日本不整脈心電学会 中国・四国支部地方会（会長:添木武）
22. 2022 年 11 月 10 日
Sanofi Diabetes 1 Day Webinar（座長・パネリスト:栗飯原賢一）
23. 2022 年 11 月 20 日 web
Selista Sunday Wellness Breeze
「糖尿病診療における血管内皮機能と AGEs の意義」（講師:栗飯原賢一）
24. 2022 年 11 月 25 日 web
Tokushima Hematology Forum（ディスカッサント:中村信元）
25. 2022 年 11 月 25 日 web
徳島南部エリア DKD カンファレンス
「糖尿病性腎症関連バイオマーカーと進展予防のためにとれる手立て」（講師:栗飯原賢一）
26. 2022 年 11 月 26 日
第 9 回高知家黒潮カンファレンス
「Laboratory hematology へのお誘い」-ルーチン検査での多発性骨髄腫の発見法-（講師:中村信元）
27. 2022 年 12 月 4 日 徳島大学大塚講堂
第 137 回日本医学放射線学会中国・四国地方会（事務局長:新家崇義）
28. 2022 年 12 月 9 日 web
中国・四国再生不良性貧血カンファレンス（ディスカッサント:中村信元）
29. 2022 年 12 月 20 日 阿南健康づくりセンター
阿南市特定保健指導対象者講義
「生活習慣病に負けないからだづくり講座」（講師:湯浅智之）
30. 2023 年 2 月 3 日 徳島大学病院 日亜ホール white
2022 年度肥満・糖尿病研究クラスター・ミニリトリート（研究代表:栗飯原賢一）
31. 2023 年 2 月 14 日 阿南健康づくりセンター
阿南市特定保健指導対象者講義
「生活習慣病に負けないからだづくり講座」（講師:湯浅智之）
32. 2023 年 2 月 27 日
バイエル薬品 WEB 講演会
「心不全合併心房細動の最適な治療戦略を考える」（講師:添木武）
33. 2023 年 3 月 28 日 阿南健康づくりセンター
阿南市特定保健指導対象者講義
「生活習慣病に負けないからだづくり講座」（講師:湯浅智之）
34. 2023 年 3 月 徳島県糖尿病療養指導士研修会
「糖尿病治療の治療指針」（講師:湯浅智之）

6 活動写真

第2回日本不整脈心電学会 中国・四国支部地方会



第3回日本核医学会中国・四国支部会



第22回日本糖尿病インフォマティクス学会



Sanofi Diabetes 1 Day Webinar



日本糖尿病学会中国四国地方会第60回総会



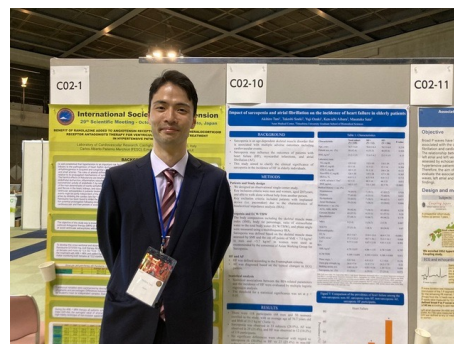
2022年度肥満・糖尿病研究クラスター・ミニリポート



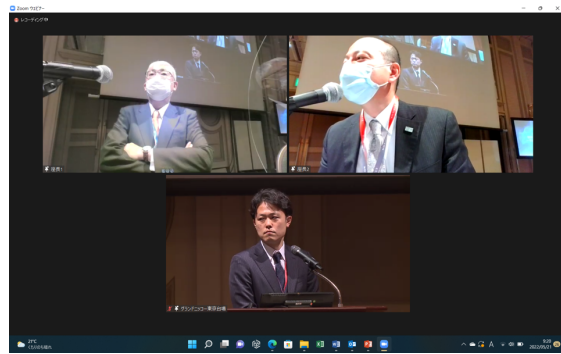
Kowa Webカンファレンス



国際高血圧学会ISH2022 Kyoto



第 39 回日本呼吸器外科学会学術集会



カテーテルアブレーション関連秋季大会 2022

